

## ふたつの楽 —— 数寄屋 金田中

日時：2011年9月30日（金） P.M.20：30 開宴



セルリアンタワー能楽堂：企画公演『クラシックと能楽』

能 [鶴]

[ラ フォリア][イベリア][ヴァイオリンとピアノの為のソナタ ヘ長調]

数寄屋金田中：【洋の皿運びでつなぐ日本料理】



### 洋皿に盛り付けた

こだわりの和の料理

和洋の融和を掘り下げて

洋皿に盛り付けられた料理は、和の料理を、また違った印象にみせます。

今回のセルリアンタワー能楽堂の公演は、能楽とクラシック音楽を続けて鑑賞するという和洋の融和を試みたもの。それを受けてのお食事会です。

もともと渋谷にある金田中は、草と数寄屋と、ふたつの顔を持ち合わせています。

今回は2階の金田中 草で日々営んでいる洋のスタイルをとり入れた和の食事を、数寄屋風にアレンジしたものを。ベネチアンガラスの小皿に盛り付ける前菜にはじまり、明るい色合いの洋皿に盛り付ける日本料理は、純和風の空間に特別な存在感を放ちました。みなさま興味津々、楽しんで頂けた様子です。



金田中でも人気の和洋織り交ぜた一品は、本日の洋の食材を使った日本料理として。フォアグラ玉地蒸しです。フォアグラのコクのある味をやさしく玉子が閉じ込めます。

西洋の風を感じた

料理屋のお食事会となりました。

次回のふたつの楽は11月になります。